

令和3年度 羽咋小 校長室だより



# ハマナス

10月 秋の冒険号 R3. 10. 22 No. 13



潮風を受けて、粘りの走り！



10月19日(火)に、千里浜海岸で伝統の校内マラソン大会を行いました。この日は、朝から秋晴れの好天に恵まれ、海岸も波は穏やかで絶好のコンディションとなりました。

昨年度より、コロナ予防の関係で距離を短くし、できる限り密にならずに短時間で行うことができるよう配慮しています。それでも、低学年は800m、中学年は1600m、高学年は2000mの距離を設定し、練習を続けてきました。午前9時に全校のトップを切って4年生がスタートし、その後、ほぼ時間通りに各学年の競走が続きました。やはり本番は、保護者・地域の皆さんの応援を受けてパワーがみなぎり、いつもよりもハイペースで走る子が多く見られました。歯を食いしばって走る姿が輝いていましたし、ゴールをめざす仲間拍手を送り応援する姿にも感動しました。

ゴール後、体調を崩す子も数名見られましたが無事回復し、午後からの授業に臨みました。ご声援いただいた保護者・地域の皆様、走路の安全を確保してくださった見守り隊の皆様、お忙しい中ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

## 激走！校内マラソン大会！



トップバッターの4年生！



滴る汗、弾む息の3年生！



集団で競り合う2年生！



競り合う1年生！



熾烈なトップ争いの5年生！



最後の激走6年生！



## 新聞から学ぶ！思いを伝える力！



10月12日（火）の4限目に、北國新聞羽咋総支局長の安田哲朗さんをお招きして、新聞の構成や記事のまとめ方などについて学習しました。5年生対象で、新聞の見出しやリード文、記事を書く際に大事なことや紙面構成の基本などについて、実際に個々が新聞を手にして学んでいきました。

見出しを付ける際は、10文字程度が鉄則であることを実際の記事を例に確認したり、紙面構成の特徴を捉えて株価について学んだりして、新聞のもつ魅力について実感することができました。その中で、「作文が上手な人と苦手な人の差は何か？」という問いかけがあり、「自分が何を言いたいのか、わかって書いているか、そうでないかの差である」とのお話に納得できました。また、5年生は今からがゴールデンタイムであり、体が大きく成長し、脳が格段に発達する時期で、勉強するなら今と言っていいほど最適な時期であることも学びました。



**一人一人が新聞を手にとる！**

最後に質疑応答も行われ、「ニュースを知るのに、ネット（SNS）と紙の新聞ではどんなどころが違うのか」という質問もあり、ネットニュースは即時性があり、紙は紙面全体を把握しながら読むことができるというメリットがあることを学びました。学習会終了後は、5年教室にお越しいただき、児童が作成した記事の見出しやリード文などをご覧になってアドバイスもいただきました。

今回の貴重な学びを活かし、自分の思いを簡潔にまとめる力や相手により伝わる文章の書き方を伸ばしていきたいものです。安田総局長様、わかりやすく、熱いお話をありがとうございました。



**地方紙のよさを学ぶ！**



**見出しは10文字前後で！**



**カメラマン体験！**



**新聞記者になってカシャッ！**



**進んで質問！**



**5年生にアドバイス！**



# HAKUI ADVENTURE IN 秋！秋の冒険を満喫！



10月11日（月）～14日（木）の4日間、1年生～4年生が日替わりで行ったバス遠足。「HAKUI ADVENTURE IN 秋」と名付けた冒険の旅は、それぞれの学年に応じた体験活動を行い、終了しました。天候により、室内の活動になった学年もありましたが、帰ってきた児童に声をかけると「すごく楽しかった！」という返事が次々と聞かれ、今回の冒険の旅を満喫したことが伝わってきました。

それでは、各学年の冒険の様子を簡単に紹介します。



## 楽しかった、バス遠足！



### 1年生「秋見つけ」&「パックとんぼ作り」

10月14日（木）に、鹿島少年自然の家に行きました。

「秋見つけ」では、どんぐりを拾ったり、木の名前を覚えたりしました。「パックとんぼ作り」にも挑戦しました。ブランコや草そりなど、自由遊びもたっぷりできました。



### 2年生「碁リンピック」&「パックとんぼ作り」

10月12日（火）に、鹿島少年自然の家に行きました。

午前は「碁リンピック」で、自然の素材を使った様々な遊びを楽しみました。午後からは「パックとんぼ作り」を行い、夢中になって遊んでいました。



### 3年生「追跡ハイキング」

10月11日（月）に、鹿島少年自然の家に行きました。

晴天に恵まれ「追跡ハイキング」を楽しみました。チェックポイントでは、石段の数や樹木の名前などに答え、山頂をめざしました。自然を満喫できました。



### 4年生「レクリエーション」&「館内オリエンテーリング」

10月13日（水）に、能登青少年交流の家に行きました。

午前は「レクリエーション」で、キンボールとドッジボールをチーム対抗で楽しみました。午後からは「館内オリエンテーリング」を行い、協力して行動できました。





## 第2回相互授業参観！先輩が学びチェック！



10月11日（月）より、学習規律について児童同士が参観し合い、よい点や課題となる点を伝え合う相互授業参観が始まりました。1学期は、一つ上の学年を参観する方式でしたが、今回の第2回は、一つ下の学年を参観し先輩としてアドバイスを送るという目的で行いました。

14日（木）は、4年2組が3年2組の道徳科の授業を参観しました。今月最初の全校集会で6年生が創作劇「羽咋シアター」において、学ぶ姿勢や話の聞き方、発言の仕方や挙手の仕方などにまでお手本を示してくれたこともあり、4年生は3年生の学ぶ様子を食い入るように見つめていました。3年生は上の学年が参観していることもあり、いつもより緊張した様子でしたが、頑張っているところを見てもらおうと張り切っている様子も伺えました。

次の時間、教室に戻った4年生は、早速参観した3年生の学び方について、みんなで振り返っていました。よかった点として「話す人の顔を見ている」「よく考えている」などの意見が出され、アドバイスとして「アクティブワードを使うといい」「全員手を挙げるといい」などの意見が出されていました。最後に、3年生への意見について、自分たちは出来ているのかを一人一人がジェスチャーで判断し、確認しているのもよかったです。

参観する方も、される方も学習規律を振り返り、よりよくしようと意識づけることが出来る機会となる相互参観。みんなで羽咋小の学びの構えを向上させていきます。



教室の後ろ、廊下で参観！



学習の様子をチェック！



参観後は一礼をして退出！



教室で参観の振り返り！



意見が黒板にビッシリ！



自分たちの学び方もチェック！





## クラブ活動、後半戦！異学年で楽しむ！



10月14日（木）に、クラブ活動が行われました。毎回、2校時（90分間）の活動時間があり、どのクラブもみんなで楽しんでいます。通常の縦割り活動とは異なり、共通の興味・関心をもつ児童が集まっての活動ということで満足度も高く、没頭しています。

1年間の後半を迎えたクラブ活動。さらなる充実を願っています。



## 市内の6年生と英語で交流！



10月15日（金）に、6年生が市内の6年生と英語でオンライン交流活動を行いました。1限目に6年2組と西北台小の6年生の皆さん、4限目に6年1組と瑞穂小の6年生の皆さんと交流しました。

名前、誕生日、将来の夢など自己紹介を行い、その後、質問タイムも設けられました。「What color do you like?」「I like red.」など、既習の表現を用いて進んでやりとりがなされました。時間が経つにつれて、表情も和らぎ、笑顔で会話が弾みました。

また、第2弾の英語交流ができるといいです。お互いに切磋琢磨しましょう。



西北台小学校の6年生と交流した6年2組！終始和やかなムードで盛り上がりました！



**瑞穂小学校の6年生と交流した6年1組！笑いも起こり、笑顔で盛り上がりました！**



## 6年国語「やまなし」！ICT活用を動画撮影！



10月15日（金）の5限目に、6年1組の国語科授業の動画撮影が行われました。

1学期は、2年1組の算数科授業で行われました。これは県の推進校としての取組で、ICT活用の授業の実際を撮影・編集し、県教委のホームページにアップするものです。今回も県教委の担当者と撮影班の方々が来校されました。

授業は宮沢賢治の「やまなし」。かのにの親子の目線で、春の生命の躍動が感じられ弱肉強食の厳しさや恐怖も覚える5月の世界に比べ、12月の世界はどんな世界と言えるのかを読み進めていきました。パソコンを活用して自分の考えを送り、グループで話し合ったり、各グループの読みを取り上げ、意見交換をしたりして、冬の暗く冷たい寂しさを感じつつも平和で喜びも感じられる12月の世界を読み取っていきました。

最後に、一人一人がアンケートに答える形式で授業の振り返りを行いました。そして、送られたデータはすぐに集計され、結果が提示されました。5月の振り返りと比較することで、違いや変容が明確になり、ICT活用の有用性を実感できました。

6年生は集中し、積極的に自分の考えを述べ、ペアやグループで話し合っ読みを深めていました。来校された担当者の方々からも、対話を通じて学びを深める姿が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。6年生の頑張りに、大きな拍手です。



**前時までの学びを振り返る！**



**PCで考える様子を撮影！**



**グループ学習を撮影！**



**自分の思いを懸命に伝える！**



**12月の世界が深まる！**



**身振り手振りで伝える！**



5月と12月を比べる！



ペアで学びを振り返る！



取材班の方々に拍手！



## 若プロ15！整理整頓術等を学ぶ！



10月15日（金）に、若手教員対象の研修「若プロ15」が行われました。今回の講師は山本事務主査で、整理整頓の極意など業務の効率的な遂行につながる知恵や事例等についてOJTが行われました。「見た目がきれいでも中身が整理されているかが大事」「使用頻度で置き場所を決める」など、日常の業務遂行にすぐに役立つお話が紹介され、若手教員は頷きながら、興味をもって研修に参加していました。今後の業務改善にも役立っていきましょう。



効率的な業務遂行をOJT！



## 移動交番車登場！安全な下校を見守る！



10月18日（月）に、石川県警察本部生活安全部より、移動交番による見守りの事業が行われました。これは、県内の学校を始め、スーパーや公民館などに交番の機能を一時的に置く事業で、交通安全や防犯等の意識を高める目的で行われています。

この日は午後より、移動交番の準備が進められ、下校時には来校された警察の方々が正門前や裏門等に立たれて、下校の安全を見守ってくださいました。児童は、移動交番の車やパトカー、警察の方々に少し緊張しながらも、挨拶を交わして元気に下校して行きました。今後も、登下校の安全について、計画的・継続的に指導していきます。



移動交番車の登場！



パトカーも登場！



警察官が横断の補助！



裏門でも見守り！



## 1年生活科「あさがおのリース作り」!



10月18日(月)に、1年生が「あさがおのリース作り」を行いました。この日は、リース作りの学習ボランティアとして、10数名の保護者の方々がお手伝いに来てくださいました。

はじめに、1年担任より作り方の説明がなされ、手順を確認。その後、一人一人がリース作りに挑みました。リースを束ねて丸めていくのは思ったよりも大変で、悪戦苦闘の連続でしたが、学習ボランティアの皆さんが丁寧にアドバイスしてくださり、児童は少しずつ完成していくリースをうれしそうに眺めていました。出来上がったリースを粘土板の上に置いて大事に運ぶ姿に、今回の活動の充実ぶりを感じました。

お忙しい中、ご来校いただいた学習ボランティアの皆様、ありがとうございました。



「よろしくお願ひします！」



くるくる上手に丸めます!



支柱も元に戻します!



「ありがとうございました！」



## 編集後記 「タフネスを通して育む、チャレンジ精神！」



10月に入り、3つの行事が終わりました。全力ファイトで汗を流した運動会、チームで協力しトライしたバス遠足、歯を食いしばって疾走したマラソン大会。毎週のように行われた体験活動を通じて、児童はたくましくなってきたと感じています。よくよく考えてみると、もう2学期も後半戦です。時期的にも、次の学年に向けた階段を登り始めており、次へのステップを意識し始めています。前向きにチャレンジしようと思気込むのもうなずけます。

さて、ディズニーの元人材トレーナーである櫻井恵里子さんは自著の中で、ウォルトディズニーが残した言葉の中で、最も好きな言葉を紹介しています。それは「僕達は前進を続け、新しい扉を開き、新たなことを成し遂げていく。なぜなら、好奇心が旺盛だからだ。好奇心があれば、いつだって新たな道に導かれるんだ」という言葉です。好奇心が勇気とチャレンジ精神を育み、前向きに取り組む姿となっています。今後の教育実践に生かしたいものです。

さて、来週は県教委・市教委による学校訪問です。これを機会に、外部の目で本校の学校経営や授業等について、指導助言をいただくことになります。10月のタフネス最後の行事、ここで教育活動全般の成果と課題を明確にし、更なる冒険の旅のエネルギーにします。